

博士後期課程修了制作

倉敷芸術科学大学大学院 美術研究科 芸術制作表現専攻 日本画

『源泉』宋元山水の境地を参考し、中国・東洋の「多点透視」を主としているが、空の雲と頂上の光及び麓の岩石の反射方法はルネサンスの要素を含めて表現している。

材料：雲肌麻紙、墨、金泥、砂子、岩絵の具、膠。194 x 194cm・2018年・趙回家

